



平成27年11月25日

各 位

会社名 日本 P C サービス 株式会社
代表者名 代表取締役社長 家喜 信行
(コード番号:6025 名証セントレックス)
問合せ先 取締役 管理部長 赤井 進二
(TEL 06-6734-7722)

スリープログループ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日平成 27 年 11 月 25 日開催の取締役会において、スリープログループ株式会社（コード番号：2375、東証マザーズ、以下「スリープログループ」といいます。）との間で、資本業務提携契約を締結し、資本業務提携（以下、本資本業務提携といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社グループは、パソコンをはじめとするデジタル機器やHEMS（ヘムス）などのホームネットワークの設定・設置からトラブル解決、機器修理、廃棄までワンストップでサポートを提供しており、個人顧客の住環境において、あらゆるネットワーク対応機器をサポートする「家まるごとサポート」を掲げ、事業を促進しております。当社グループにおいては、一般個人の顧客を対象とした訪問サポートが強みであり、インターネットの利用普及率の高まりとともに個人の住環境においてネットワーク環境が重要な生活インフラの一部となっていることを背景に、個人向け訪問サポートサービスを拡大してまいりました。一方、スリープログループにおいては、ITに特化した導入・設置・交換・保守支援サービスや、IT周辺機器やインターネット接続に関わるヘルプデスクを提供する運用支援サービス（コールセンターの運営等）などのBPOサービスを軸とした事業を展開しており、主に法人顧客に対するIT化ニーズのサポートを提供しております。

今後、IT関連機器の分野においては、当社が現在推進している家電修理の対象であるテレビ、録画機器などの黒物家電や、冷蔵庫やエアコンなどの白物家電等においてもインターネットを通じたネットワーク化が進んでおり、今後普及が見込まれるウェアラブル端末やロボットなど更なる多様化が進むと考えられます。

当社グループとスリープログループには、現在取引関係はありませんが、両社の強みであるITサポートサービスにおいて相互に補完し合い、協力関係を構築、強化していくことが両社の企業価値の向上に資すると判断し、業務提携に至りました。また、今後の業務提携を確実に推進し、協力体制を磐石にしていくためには相互に資本参加することが望ましいと判断し、資本関係を構築することといたしました。

た。

本資本業務提携を契機として、今後拡大が見込まれる IoT機器関連の市場において、両社それぞれのサービスインフラを提供しあうことで、時代の流れに合わせたサービスをより多くの顧客へ提供し、当社が推進する「家まるごとサポート」のサービス品質の向上ならびに対応力の強化に取り組んでまいります。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の概要

当社とスリープログループは、以下の内容において相互に連携してまいります。

- ・ 今後需要の拡大が見込まれる IT機器の分野において、サポートスタッフのリソースの相互共有
- ・ フィールドサポート事業において、双方が得意とする分野での相互協力
- ・ 出張サポートのサービス向上のための、両社共有の独自資格の構築及び教育プログラムの標準化

(2) 資本提携の概要

① 新たに取得する相手方の株式の取得価格

当社は、取得価格の総額 30,000 千円を上限(但し、30,000 千円は含まず)にスリープログループの株式を、市場買付により取得する予定です。

- ・ 取得株式数の目安：68,181 株

注) 取得価格の総額 30,000 千円を、スリープログループ株式の平成 27 年 11 月 24 日東証終値により換算した取得予定株式数の発行済株式総数に対する割合 0.96%

- ・ 取得方法：市場買付

※本資本業務提携後、10 営業日以内に株式市場での買付けを始め、1 年間を期限として継続して買付けを行う。但し、当期間終了日において取得総額に満たない場合には、スリープログループと当社で協議の上、その後の取得期間について改めて定めるものとする。

② 相手方が新たに取得する株式の取得価格

スリープログループは、取得価格の総額 30,000 千円を上限(但し、30,000 千円は含まず)に当社の株式を、市場買付により取得する予定です。

- ・ 取得株式数の目安：59,288 株

注) 取得価格の総額 30,000 千円を、当社株式の平成 27 年 11 月 24 日名証終値により換算した取得予定株式数の発行済株式総数に対する割合 4.46%

- ・ 取得方法：市場買付

※本資本業務提携後、10 営業日以内に株式市場での買付けを始め、1 年間を期限として継続して買付けを行う。但し、当期間終了日において取得総額に満たない場合には、スリープログループと当社で協議の上、その後の取得期間について改めて定めるものとする。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	スリープログループ株式会社		
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿七丁目 21 番 3 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 村田 峰人		
(4) 事 業 内 容	BPO 事業（営業・販売支援、導入・設置・交換支援、運用支援）		
(5) 資 本 金	1,002,602 千円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 52 年 1 月 20 日		
(7) 大株主及び持株比率 (平成 27 年 4 月 30 日現在)	SB PACIFIC CORPORATION LIMITED……………1,440 千株 (25.04%) 株式会社大塚商会……………360 千株 (6.26%) 株式会社廣濟堂……………287 千株 (4.99%) ジャパンベストレスキューシステム株式会社……………269 千株 (4.69%) 関戸 明夫……………228 千株 (3.97%) コロンブス（TPG 従業員持株会）……………223 千株 (3.89%) 日本コムシス株式会社……………159 千株 (2.76%) 株式会社オープンループ……………142 千株 (2.47%) 竹中 正雄……………120 千株 (2.09%)		
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係			
資 本 関 係	当社は、平成 27 年 8 月 31 日現在、スリープログループの株式 1,000 株を保有しています。なお、スリープログループは、平成 27 年 8 月 31 日現在、当社の株式を保有していません。		
人 的 関 係	該当事項はありません。		
取 引 関 係	該当事項はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	平成 24 年 10 月期	平成 25 年 10 月期	平成 26 年 10 月期
連 結 純 資 産	1,048,074 千円	1,289,208 千円	1,531,855 千円
連 結 総 資 産	2,800,940 千円	3,376,373 千円	3,558,115 千円
1 株 当 たり 連 結 純 資 産	201.31 円	247.55 円	292.63 円
連 結 売 上 高	9,390,342 千円	8,782,354 千円	9,402,286 千円
連 結 営 業 利 益	272,502 千円	227,384 千円	333,988 千円
連 結 経 常 利 益	352,940 千円	228,762 千円	336,789 千円
連 結 当 期 純 利 益	383,977 千円	164,152 千円	242,139 千円
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	73.75 円	31.53 円	46.51 円

4. 日程

(1) 資本業務提携契約締結日	平成 27 年 11 月 25 日
(2) 株式取得開始日	平成 27 年 11 月 26 日以降
(3) 事業開始日	平成 27 年 11 月 25 日以降

5. 今後の見通し

本資本業務提携は、当社の企業価値の向上に資するものと考えております。現時点では、平成28年8月期の連結業績予想には、本資本業務提携による当社業績の影響は含まれておりませんが、業績予想に修正を加える影響が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上